

人生・恋愛相談40年の大家 待望の電子書籍化

ニッポン放送系有名コーナー「テレフォン人生相談」加藤諦三氏
「愛すること優しく生きること」を刊行

コンテンツの企画制作プロデュース事業、クリエイター・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井川幸広)は12月26日、ニッポン放送系ラジオの有名コーナー「テレフォン人生相談」のレギュラーパーソナリティーとして40年間も活躍されている早稲田大学名誉教授の加藤諦三氏著「愛すること優しく生きること」をAmazon kindle、楽天Koboより刊行いたしました。この作品は恋愛相談の例をあげながら特に女性が魅力的に生きる方法を示す内容で、当社が電子書籍企画、制作、配信までを一貫して行なっています。



「愛すること優しく生きること」

著者:加藤諦三

制作・配信:クリーク・アンド・リバー社

発売日:2013年12月26日(木)

販売価格:477円(税別)

■販売サイト

Amazon kindle : <http://p.tl/Ort1>楽天Kobo : <http://p.tl/ICKm>

【内容紹介】

恋をして、「誰も私をわかってくれない」と悩んでいる人は多い。しかしそれらの人の話に耳を傾けてみればわかるとおり、受け身なのである。そして相手をいつまでも自分に縛ろうとしている。自分が人を愛する、自分が人に何かを与えるということは考えていない。人を愛している能動的な人は、「誰も私をわかってくれない」と悩んでいない。恋をすると女性は美しくなるが、恋の悩みは女性から魅力奪い取る。男性も同じである。(本文より)著者によせられた様々な恋愛相談の例をあげながら、その辛い人生の原因を探り、魅力的に生きる方法を学ぶ。

【目次】

■現実と向きあう勇気さえあれば

- ・長すぎる春の原因
- ・主張をしないから男の言いなりに
- ・男のこけ脅しにだまされるな
- ・孤独感と性欲が生んだ恋
- ・深層にひそむ「孤独のメッセージ」

■新しい人生に踏みだせない人々

- ・昔の二人は帰ってこない
- ・自信のなさから人を疑う
- ・「理想の夫」だけを愛する
- ・悲しみを受け入れる勇気
- ・「家庭では獅子、外では子羊」の男

■劣等感が生む、歪んだ愛のかたち

- ・夫のすべてが疑わしい
- ・男の女々しさに耐えられない
- ・私は捨てられてしまうのでは?
- ・「お説教」で不満を表明
- ・自分を哀れむ症候群

■偽りの愛情は自分をも不幸にする

- ・なぜ娘の幸福に干渉するのか
- ・この親子少しおかしいのではないのか?
- ・娘の純潔求める母の葛藤
- ・母親に服従する子供
- ・自分がない人の恨みがましさ

■自分の身勝手に気づかない不幸

- ・無責任な男に振り回される人
- ・なぜ自分の苦しみを誇大視するのか?
- ・「あなたは私に何をしてくれますか」
- ・自分に嘘をつくから八方ふさがりに
- ・ずるい男性と幼稚な女性

他

【著者プロフィール】

加藤諦三(かとう たいぞう)

東京大学教養学部教養学科を経て、68年同大学院社会学研究科修士課程修了。73年以来、たびたびハーヴァード大学研究員を務め、現在 早稲田大学名誉教授。また、ハーヴァード大学ライシャワー研究所客員研究員、日本精神衛生学会顧問、ディズニー・チャンネル放送番組審議会議長、ニッポン放送系ラジオ番組「テレフォン人生相談」レギュラーパーソナリティーとして約40年活躍している。著書は600冊近い。

おもな著書に「アメリカンインディアンの教え」「思いやりの心理」「心の休ませ方」「くやしきの心理」「愛されなかった時どう生きるか」「人とモメない心理学」「モラル・ハラスメントの心理構造 ～見せかけの愛で他人を苦しめる人～」などがある。

当社では電子書籍の企画・制作から大手プラットフォームへの配信取次事業のほか、作品プロデュースや、書籍の著作権を取り扱うエージェンシー事業ならびに出版関連事業を積極的に展開しております。開始当初から順調に事業を拡大しており、今後も電子書籍を含む出版分野において新しい取り組みを加速させてまいります。

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

社名:株式会社クリーク・アンド・リバー社

本社:東京都千代田区麹町二丁目10番9号 C&Rグループビル

設立:1990年3月

代表者:代表取締役社長 井川 幸広

事業内容:クリエイティブに特化したエージェント、プロデュース、アウトソーシング、著作権及びコンテンツの管理・流通

URL:<http://www.cri.co.jp> | <http://www.creativevillage.ne.jp> (クリエイターのための情報サイト「CREATIVE VILLAGE」)

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<http://www.cri.co.jp>